

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科	科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	老年看護学概論	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	14 時間(単位)
対象学年	1学年	学期及び曜時間	後期	教室名	1年生の教室
担当教員	田村美紀	実務経験とその関連資格	看護師 病院等で9年勤務		
<b>《授業科目における学習内容》</b> 日本における高齢者の置かれた状況及び高齢社会における制度やシステム、加齢や疾病が心身や生活に与える影響を学び、加齢に伴う変化のアセスメント及び高齢者の状況や場に応じた高齢者や家族への支援の在り方を検討できる能力を養う。					
<b>《成績評価の方法と基準》</b> 終講試験及び課題レポート、授業態度で総合的に評価する。					
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b> 堀内ふき・大淵律子 ナーシング・グラフィカ老年看護学① 高齢者の健康と障害 MCメディカ出版 (デジタル版) 厚生労働統計統計協会 国民衛生の動向 最新版					
<b>《授業外における学習方法》</b> 高齢者に関心を持つことが老年看護学の学習の始まりです。社会生活を営む高齢者の様子を日常生活の中でも観察したり、身近に高齢者の方がいる場合はコミュニケーションをとるなど高齢者の方に興味や関心をもってください。					
<b>《履修に当たっての留意点》</b> 単に受講するだけでなく、毎時間の講義について自主的に学習をする態度が必要です。					
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 ・老年期をライフサイクルの流れの中で説明できる ・高齢者に関する統計的特徴について多角的に説明できる	教科書 P.12-		
	各コマにおける授業予定	高齢者の理解① ライフサイクルからみた高齢者 高齢者の特徴と理解			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 ・高齢者の健康の目標について述べる事ができる ・高齢者の健康状態をアセスメントする方法を説明できる ・高齢者のQOLを維持向上させるかかわりについて説明できる	教科書 P.26-		
	各コマにおける授業予定	高齢者の理解② 高齢者にとっての健康 高齢者とQOL			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 ・高齢者の身体・精神・社会的な特徴について説明できる	教科書 P.50-		
	各コマにおける授業予定	高齢者の理解③ 加齢に伴う身体・精神・社会的機能の変化			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標 ・高齢者とその家族の生活する場の瀬梅特徴について説明できる	教科書 P.78-		
	各コマにおける授業予定	高齢者をとりまく社会① 高齢者の生活と家族 高齢者が生活する場			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標 ・高齢者を支える制度の全体像について説明できる	教科書 P.95-		
	各コマにおける授業予定	高齢者をとりまく社会② 高齢者を支える制度・社会資源			

